



■株式会社コーポレートデザイン研究所の紹介

コーポレートデザイン研究所は、ユーザーの視点を重視したユニバーサルデザイン(UD)の手法を取り入れ、すべての人が使いやすく、安全で快適な製品や生活・都市環境、情報、まちづくりを目指す、健康都市デザインを提案しています。具体的には、①施設整備のコンサルティング事業、②健康都市に賛同する企業との連携事業、③関係の輪を広げるためのコミュニケーションツールとして、『健康都市デザイン誌』を発行し、企業・組織のブランドやサービス、製品、ファシリティの戦略的な計画から実施を支援しています。

①施設整備・コンサルティング事業の実績

市立八幡浜総合病院における建築アドバイザー業務

病院建築においては、機能性や効率性だけではなく、患者やその家族のための医療環境づくり、さらに医療スタッフが働きやすい環境づくりが求められています。当社は、ニーズの変化に即した医療再編のアドバイザー業務に取り組んでいます。



愛媛県立中央病院におけるユニバーサルデザイン・レビュー(UDレビュー)

ユニバーサルデザイン(UD)を実際の設計作業に反映させるためには、UDマトリックスの作成が必要となります。愛媛県立中央病院においては、横軸に、身体能力に注目した利用者分類、縦軸に、分かりやすさや安全性などの要望項目で構成されたUDマトリックスを活用し、設計段階から完成までのUDレビューを行いました。

要望項目	利用者分類							
	A	B	C	D	E	F	G	H
1:わかりやすさ								
2:移動のしやすさ								
3:操作のしやすさ								
4:作業のしやすさ								
5:快適性								
6:安全性利用者分類								

②健康都市に賛同する企業支援

今までに、八幡浜市、帯広市、嬉野市で開催された「健康都市めぐり」の実績に基づき、第14回健康都市連合日本支部大会(松戸市)では、前年の網走市に続いて、認定NPO法人健康都市活動支援機構とともに、協賛企業を支援しました。今後もより多くの企業に参加を呼びかけていきます。



③『健康都市デザイン誌』の発行

認定NPO法人健康都市活動支援機構と連携して、ユニバーサルデザインおよび健康都市の普及を目的として情報誌を発行しています。生活環境からまちづくりまで、国内外の最新情報、自治体の活動や健康都市の取り組みを紹介しています。(定価2,000円・消費税別)



■健康都市連合における役割

コーポレートデザイン研究所は、ユニバーサルデザインと健康都市が共通して求める、誰もが安心・安全に暮らせる健全な社会を構築するため、市民・民間企業・行政の共創を促進し、健康都市連合および健康都市連合日本支部の発展をさまざまな領域でサポートします。また、各ステークホルダーが「WIN-WIN-WIN」になる関係づくりを行い、健康都市が新しいビジネスモデル創出の場となるよう、情報コミュニケーション推進の役割を担います。

会社概要

会社名：株式会社コーポレートデザイン研究所

代表取締役社長：梶本 久夫

所在地：〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-13-6 ミツボシ第3ビル8階

TEL:03-5820-3541 FAX:03-5820-3113

業務内容：コミュニケーション・デザイン/ファシリティ・コンサルティング/マーケティング戦略立案/
各種研究会・シンポジウム・展示会・イベント・ショールームの企画・運営/出版